

## ミュージアムショップがリニューアル!

ゆったりとした空間に、新しいオリジナルグッズもお目見え。  
観覧後のショッピングが、ますます楽しくなりました。



[阿修羅像]

定番人気の阿修羅像の精巧なレプリカ。わが家の宝物になりそう。  
小 20,520円  
※平成27年11月2日より  
24,840円に改定



[額装カキツバタ]

国宝「燕子花図屏風」を博多織で再現したアートな逸品。  
35,640円  
※価格はすべて税込。



[案太樓館]

8枚のアメを収蔵品のポストカードでパッケージ。  
140円切手を貼ってそのまま送れます。各450円



### 太宰府天満宮参道に 「ミュージアムショップ参道」がオープン!

きゅーはくのアンテナショップとして、約300点のアイテムを取り揃えています。ここでしか販売していないグッズも多数ありますので、ぜひお立ち寄りください。



### 次回 特別展 予告

#### 九州国立博物館開館10周年記念特別展

#### 「黄金のアフガニスタン」 -守りぬかれたシルクロードの秘宝-

平成28年1月1日(金・祝)～2月14日(日)

平成28年1月1日(金・祝)～2月14日(日)  
侵略・内戦などにより甚大な被害を受けたアフガニスタン国立博物館。そうした中、勇気ある博物館員により守られた紀元前2200年頃の遊牧民文化の金製品をはじめ、231点の出品作品ほかによって、古代アフガニスタンに花開いた多様な文化を紹介します。

### Information

■開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)

■休館日 月曜日(月曜日が祝日・振替休日の場合は翌日)

10月12日(月・祝)、10月19日(月)、10月26日(月)、11月2日(月・祝)は開館  
10月13日(火)、10月17日(土)、11月4日(水)、12月24日(木)～12月31日(木)は休館

※10月18日(日)は「きゅーはく市民感謝祭」で文化交流展無料

※11月3日(火・祝)は「留学生の日」で留学生は文化交流展無料

※11月15日(日)は「家族の日」で中学生以下の子様の同伴者2名は文化交流展無料(1家族につき2名まで)

■文化交流展観覧料 ※特別展は別料金 一般:430円(220円) 大学生:130円(70円)

■特展観覧料 「美の国日本」一般:1,600円(1,400円) 高大生:1,000円(800円)※ 小中生:600円(400円)※

※特別展「美の国日本」の開催期間は平成27年10月18日(日)～11月29日(日)です。  
※生徒証等の提示をお願いします。

※( )内は有料の方が20名以上の団体料金。※障害者手帳等をご持参の方とその介護者1名は無料。展示室入口にて障害者手帳等をご提示ください。※高校生以下18歳未満および満70歳以上の方は、文化交流展は無料。文化交流展示室入口にて生年月日が分かれるもの(生徒手帳、健康保険証、運転免許証等)をご提示ください。※特別展の観覧料で、文化交流展(平常展)もご覧いただけます。※満65歳以上の方は、特別展については( )内料金でご購入いただけます。券売所にて生年月日が分かれるもの(健康保険証、運転免許証等)をご提示ください。※キャンバスメンバーズの方は文化交流展は無料。特別展については( )内料金でご購入いただけます。券売所にて学生証、教職員証等をご提示ください。



九州国立博物館

〒818-0118 福岡県太宰府市石坂4-7-2(太宰府天満宮横)  
ご案内 NTTハローダイヤル(8:00～22:00／年中無休)  
**050-5542-8600** ※オペレーターが対応します。  
通話料が発生します。  
http://www.kyuhaku.jp きゅーはく 検索

### Access

**車** 「太宰府JICまたは「筑紫野JICから高速交差点経由で約20分

**西鉄電車** 西鉄福岡(天神)駅から西鉄天神大牟田線(特急約13分／急行約17分)で西鉄二日市駅乗り換え、西鉄太宰府線(約5分)で太宰府駅下車、徒歩約10分  
※特急／急行料金不要

**JR** 博多駅からJR鹿児島本線(快速約15分)でJR二日市駅下車、JR二日市駅から西鉄二日市駅(徒歩約12分、バス約5分)、西鉄二日市駅から西鉄太宰府線利用

**西鉄バス** 博多バスターミナル1階(11番のりば太宰府行き)から西鉄太宰府駅下車(所要時間約40分)、徒歩約10分

### 駐車場の空き情報

九州国立博物館周辺の駐車場の空き情報がウェブでチェックできます。情報は定期的に更新していますので、来館当日の状況をご確認ください。右記QRコードで携帯からもチェック可能です。



九州国立博物館 季刊情報誌 [アジアージュ] ASIAGE KYUSHU NATIONAL MUSEUM PRESS

# 九州国立博物館

季刊情報誌 [アジアージュ]

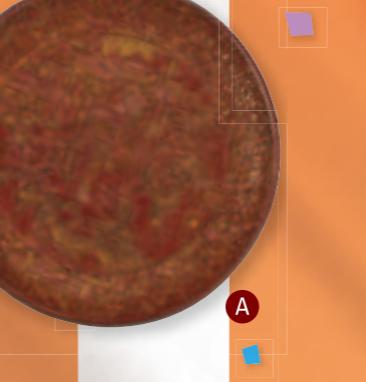
ASIAGE Vol. 38

おかげさまで  
開館10周年!

10周年

倍面白い!!

あり  
が  
と  
う  
10年間



A



B



C



D



E

九州国立博物館開館  
10周年特別企画〈対談〉

九州国立博物館長  
島谷 弘幸 × 太宰府天満宮司  
西高辻 信良

今まで、これからも、  
もっと「面白い博物館」に

九州国立博物館開館10周年記念特別展

美の国 日本  
JAPAN,  
COUNTRY  
OF BEAUTY

平成27年10月18日(日)～11月29日(日)

10周年

KYUSHU NATIONAL MUSEUM

九州国立博物館

## 熊本の歴史・文化をおもいっきり楽しめる!

忍者や町娘、殿様に変身できる  
なりきり体験

高精細CGで江戸中期の熊本城VR体験  
熊本城バーチャルリアリティ

子どもたちにも大人気!  
ものがたり御殿【寸劇ライブ】

熊本城 桜の馬場 城彩苑 ゆきやいん  
歴史文化  
体験施設 湧々座 ゆくねぐら

〒860-0008  
熊本市中央区二の丸1番1号  
TEL 096-288-5600  
FAX 096-288-0808  
ホームページ  
<http://sakuranobaba-johsainen.jp/>

入館  
湧々座  
入館  
料  
共通入館券  
600円  
200円

大人  
300円  
100円  
240円  
80円  
3月～11月  
8:30～18:30(入館は18:00まで)  
12月～2月  
8:30～17:30(入館は17:00まで)  
※熊本城夜間開園時には、19:30まで  
営業時間を延長(入館は19:00まで)

広告

# 今までも、これからも もっと「面白い博物館」に

九州国立博物館の開館に深く関わった太宰府天満宮。  
西高辻宮司をお迎えし、10年の節目を迎えての思いを、  
島谷館長と語り合っていただきました。

## 日本の文化財を守り伝えたい その思いが開館につながった

**島谷** 宮司は4代にわたって九州国立博物館(以下、九博)の建設に物心両面で尽力されました。

**西高辻** 日本の文化財を保存し、その大切さを伝えるために国立博物館を九州につくりたい。先祖代々の夢であり、実現までに117年かかりました。

**島谷** 太宰府の歴史と豊かな文化・自然、そして天満宮さんをはじめとした地域の皆さんとの強い思いが一体となってできたのが、九博だったのです。

**西高辻** ぜひとも九博を誘致したいと、先代・信貞は太宰府天満宮が所有する土地の3分の1を福岡県に寄付しました。志半ばで亡くなった先代にひと

目見せたくて、10年前の開館式には、先代の写真を懐に入れて臨みましたよ。

**島谷** いいお話ですね。博物館の役割は文化財の展示だけでなく、保存・管理して「守り伝える」ことが根幹です。天満宮さんがそばにあることは、九博にとって大きなメリットです。また先頃、昔から世界とつながる「遠の朝廷(とおのみかど)」であった太宰府が日本遺産に認定されました。これを機に、よりいっそう多くの方々に楽しんでいただける場になんげはと気持ちを新たにしています。



平成17年(2005年)  
10月15日の開館記念式典



## さらに開かれた博物館として 成長し続ける場所に

**西高辻** 私どもにとっては夢の博物館ですので、いろいろな面でご協力させてもらいました。もっと多くの来館者がいらっしゃった平成21年(2009年)『国宝 阿修羅展』のときは、天満宮の太鼓橋にまで行列ができ、暑いさなかでしたので、テントを張ったり、お水のサービスをさせてもらったり…。特別展だけでなく文化交流展示室のトピック展示でも、さまざまなコラボ企画を行いました。

**島谷** 4階の文化交流展示室は頻繁に展示替えをしていて、いつ来てもいろんな発見ができます。特別展がないときでも、太宰府の四季折々の自然を楽しみに立ち寄っていただきたいですね。勉強しに行くのではなく、気軽に遊びに行くというような感覚で来館していただくのが私たちの理想です。

**西高辻** 「学校より面白く、教科書より分かりやすい」という九博の基本テーマのもと、これからもさらに市民に開かれた博物館に成長していっていただきたいですね。

**島谷** 歴史ある太宰府という地域と一緒に、たくさんの方が憩い、交流できる場所にしていこうと新たな構想も練っています。10年後、20年後の九博をどうぞ楽しみにしてください。



平成24年(2012年)10月の  
入館1,000万人達成セレモニー



島谷 弘幸 [九州国立博物館長]

1953年生まれ。東京教育大学教育学部芸術学科卒業。84年から東京国立博物館で勤務し、同副館長(兼)独立行政法人国立文化財機構本部研究調整役を経て2015年4月より現職。専門は日本書道史。著書に『書の美』(東京国立博物館監修)。

西高辻 信良 [太宰府天満宮宮司]

1953年生まれ。慶應義塾大学文学部社会学科、國學院大學神道学専攻科卒業。文学士。83年、太宰府天満宮宮司就任。福岡県神社庁長、九州国立博物館評議員などを務める。著書に『いま、知っておきたい 神さま神社祭り』。

## EVENT INFORMATION

### 10周年記念 イベントのご案内

10th  
Anniversary

#### アジア交流博物館長サミット

九博と学術文化交流協定を締結しているアジア4カ国の博物館などの代表者と九博館長が、今までの交流の成果について意見を交わし、今後のアジアとの交流を通じた博物館のあり方について考えます。

- 開催日／10月18日(日)13:30~16:00
- 場 所／ミュージアムホール
- 参加国／中国、韓国、タイ、ベトナム、日本 ※申し込み不要・無料

#### アジア人形劇フェスティバル カンボジア スバエク・トム公演



繊細で美しい彫刻の大型影絵人形を用いた、ダイナミックな伝統影絵芝居です。(2005年、ユネスコ登録)

- 開催日／11月21日(土)・22日(日)①11:00~②14:30~
- 場 所／ミュージアムホール
- ※申し込み方法などの詳細はホームページにて公表予定

#### プロジェクトマッピング(仮称)



10周年を記念して、大人から子どもまで楽しめる参加型のプロジェクトマッピングを開催します。内容は来てからのお楽しみ。

- 開催期間／10月16日(金)~25日(日)9:30~17:00
- 場 所／アクセスホール

#### 地域交流イベント「きゅーはく市民感謝祭」



- ◎太宰府のおてんば看板娘「千梅ちゃん」ショーと太宰府まほろば衆「こうめ」演舞、「太宰府市東風(はるかぜ)少年少女合唱団」によるオープニングアトラクション
- ◎4階文化交流展の無料観覧
- ◎太宰府郵便局による開館10周年記念消印の押印
- ◎絵画コンクール「100年後の博物館を描こう」入賞作品表彰式・展示  
※すべての応募作品は今後九博に展示予定です
- ◎先着3,000名様に開館10周年記念グッズ(バンド付ペンケース&ノート)の進呈(9:30から4階文化交流展示室にて実施、なくなり次第終了)

- 開催日／10月18日(日)
- 場 所／エントランスほか ※申し込み不要・無料

#### 地域交流イベント 「10th Anniversary Happy 5Days」



「ゴスペルコンサート」、「万葉の歌詠り」、「ファッションショー」など、地域の方々によるお祝いイベントを日替わりで開催します。

- 開催期間／10月19日(月)~23日(金)
- 場 所／ミュージアムホール、エントランス ※申し込み不要

#### 九博ボランティアフェスタ

古代人に扮した九博ボランティアによる展示室案内や、民族衣装の試着体験、九博に関するクイズなど楽しいイベントが満載です!

- 開催日／10月11日(日)10:00~16:00
- 場 所／エントランス、研修室ほか ※申し込み不要・無料

詳しくは、きゅーはく10周年 検索

みんなの疑問に  
私がお答えします!

3F  
[特別展]  
特集

九州国立博物館開館10周年記念特別展  
**美の国 日本**  
JAPAN, COUNTRY OF BEAUTY  
平成27年10月18日(日)~11月29日(日)  
休館日:11月4日(水)・9日(月)・16日(月)  
正倉院宝物公開期間:10月18日(日)~11月3日(火・祝)

縄文時代から鎌倉時代に至るまでの日本美術の至宝が集まる「美の国 日本」。この豪華な展覧会には、小・中・高の社会科や、日本史の教科書で取り上げられている作品も多数出品されます。そんな作品の数々を、さゆーはくファンの子どもたちと一緒にご紹介します。

小学4年生  
中村 圭悟くん  
中学2年生  
中村 浩輔さん  
高校1年生  
中村 舞衣子さん

展示課長  
楠井隆志



# あのお宝に会いに行く! あの教科書で見た

## 教科書で見た



重源上人とは、平安時代末期の戦乱で炎上した東大寺の再建という、世紀の大事業を成し遂げた実在の人物です。その重源上人の最晩年の姿を、生きているかのごとく表現した像で、今にも言葉を発しそうなリアルさに圧倒されます。作者不詳ですが、これほど完成度の高い彫刻ができるのは、鎌倉時代の天才仏師といわれた運慶しかいないと考えられています。

### 教育普及コーナー

#### 技あり日本!

知るともっと展示が面白くなる日本の技。日本独自の技や海外から伝わり日本で発展した技など、作品に見られる高度な技術を分かりやすく紹介します。蒔絵の道具の展示や、3Dプリンタで再現した銅鐸などの考古資料に触れるコーナーなどがあります。



**リレー講座 入場無料 ※当日受付(定員280名)**  
会場／九州国立博物館 1階ミュージアムホール

11月1日(日) 13時30分～15時

- ①講師／楠井隆志(当館展示課長)「美の国 日本」  
②講師／川畑憲子(当館主任研究員)「美の国の工芸」

11月15日(日) 13時30分～15時

- ①講師／森實久美子(当館研究員)「美しき仏画の世界」  
②講師／原田あゆみ(当館企画課特別展室長)「南海の宝石 琉球王国」

## 文化交流展示室のトピック展示

九州国立博物館開館10周年記念・「推定客館跡」特別史跡大宰府跡追加指定記念トピック展示

## 新羅王子がみた大宰府

2015.9/22(火)～11/29(日)

展示場所：文化交流展示室 関連第1室

奈良時代、「遠の朝廷」と呼ばれた大宰府には、はるばる海を越えてやってきた新羅王子一行。彼らの訪問の目的は何だったのか。大宰府ではどんなふうに過ごしたのか。発掘された出土品の数々から、王子たちとの交流に思いを巡らせてみましょう。

その前に…

## 新羅王子ってどんな人？



新羅王子こと「金泰廉(きんたいれん)」は、『続日本紀』に来日したという記録(752年)が残る新羅使節団の中心人物です。同書には、金泰廉が新羅の王子で、官位17等の第5位の地位にあることも記されています。新羅の王族は、黄金に輝く装飾品を身につけていたとか。王子の装束も、さぞかしあやかだったことでしょう。

金銅冠・金銅冠帽・金銅鏡  
(九州国立博物館蔵)

## たいへんな歓待を受けました



王子たちは1～2カ月間、大宰府に滞在。外国使節団を迎えた「客館」とみられる施設で、歓待を受けました。推定客館跡からは、新羅の特産品である佐波理(さはり)製の高級食器が出土しており、王子たちもこの食器で宴を楽しんだのかも。獅子舞や楽器演奏などの伎楽も催され、宴は大いに賑わったようです。



## スーパーハイビジョンシアター

新番組放送開始!

## 「神やどる島 宗像 沖ノ島」

10月6日(火)から放映開始! 10:00～16:30 (30分ごとに上映)

世界文化遺産の国内候補となった宗像沖ノ島。普段は立ち入ることのできないこの絶海の孤島の神秘に、驚異の8Kスーパーハイビジョン映像で迫ります。

## 新羅王子様、ようこそ大宰府へ!

私が解説いたします!

展示課 研究員

小嶋 篤(専門:考古学)

九州歴史資料館で大宰府の調査・研究などに従事した後、きゅーはくへ。国家形成過程の研究を、九州の地を軸に進めている。

## 記念講演会

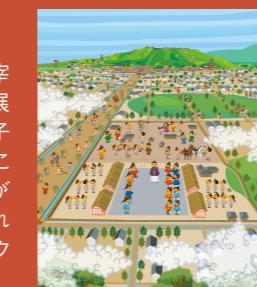
- 講演1 「新羅王子がきた時代」 小嶋 篤(当館研究員)
  - 講演2 「大野城築城と新羅」 上田 龍児(大野城市教育委員会)
  - 講演3 「『西の都』大宰府と客館」 井上 信正(太宰府市教育委員会)
- 日時 / 11月3日(火・祝) 10:00～12:00  
会場 / 九州国立博物館1階ミュージアムホール  
定員 / 280名(聴講無料・申込不要)  
(ただし文化交流展の観覧料は必要)

## 交易にやってきました



王子が率いてきたのは、船7艘、総勢700余人の新羅使節団。彼らは多くの交易品を日本にもたらしました。それの中には、中国・東南アジア・インドといった国々の品物も多く含まれていました。このことから当時は遣唐使だけではなく、新羅もシルクロード交易を担っていました。これがうかがえます。

## 古代都市・大宰府の姿がよみがえる



会場では、奈良時代の大宰府の姿を再現したイラストも展示。客館があった当時の様子を、現在の街並みと比較することができます。もしかしてあなたが住んでいるところに、王子が訪れていたかも。想像するとワクワクしませんか？

ココも見どころ!



## スーパーハイビジョンシアター

新番組放送開始!

## 「神やどる島 宗像 沖ノ島」

10月6日(火)から放映開始! 10:00～16:30 (30分ごとに上映)



## I LOVE きゅーはく!

きゅーはくの楽しみ方は、十人十色。

自分なりの視点できゅーはくをエンジョイしている方々に「きゅーはく愛」を語っていただきます。



## 歴史を語るモノたちは今を生きるテキストです

料理研究家 山際 千津枝さん

山際生活デザイン研究所主宰。料理研究家、福岡県地域興しマイスター、テレビ等のコメンテーターとして活躍。

思い立ったらすぐ、電車に乗って出かけるほどのきゅーはくファンです。特別展は毎回必ず観ていますし、4階の文化交流展示室もお気に入り。縄文時代が好きなので、行くと必ず縄文土器に挨拶してパワーをもらっています。縄文人たちの豊かな精神性や美意識には、本当に心を動かされます。私にとってのきゅーはくは、料理と同じで暮らしの一部。展示作品を通して連綿と続く歴史を知ることで、今の政治や経済がどうあるべきかを考えることができます。そういう意味できゅーはくは、現代を生きるうえでの良きテキストなのかもしれません。



まずは太宰府天満宮にお参りしてからきゅーはくへ。

写真:太宰府市

4階文化交流展示室「I 縄文人、海へ。」

あじっぱ大好き!  
将来はガムラン演奏家に太宰府小学校4年 吉郷 亜衣さん  
(右はお父さんの浩二さん)

趣味は読書。学校の勉強では、国語が得意。あじっぱのスタッフからは「あいちゃん」の愛称で親しまれている。



4階の文化交流展示室も、展示が替わるたびに来ています。一番のお気に入りは「はにわ」です。



はにわ  
ぬいぐるみ(大)  
4,860円(税込)

お気に入りの  
はにわのぬいぐるみを  
お父さんにおねだり中。



## レストラン「グリーンハウス」&amp;オープンカフェ

## 「美の国 日本」特別メニューが登場!

日本の美の神髄を見せる「美の国日本」にちなみ、美味を極めたホテルメイドの逸品をご用意しました。

プレミアム松花堂弁当  
“天女の舞 御膳”

ホテルニューオータニ「千羽鶴」の中島料理長監修。美食の秋の食材を使った本格和食です。3,000円

※価格はすべて税込

&lt;お問い合わせ&gt;

九州国立博物館レストラン グリーンハウス&amp;オープンカフェ TEL:092-918-7822

上／10周年記念特別メニュー  
“10”コンビネーションプレートランチ

ボロネーズ、ジャンボ海老フライ、ハンバーグ、チキンコンフィ、カワハギのポアレなどの洋食プレートです。2,500円

下／スーパー黒豆カツ沖縄黒糖のみぞれ掛け  
オリジナル黒豆カツにバニラアイス、秋のフルーツをトッピング。黒蜜のグラナーテがアクセントです。900円



## お国違をくらべてみよう!



[お面]  
左は、日本の天狗のお面。中央は、ベトナムの「中秋節」のときに子どもたちがかかるお面。右は、中国の「京劇」のお面。



[うちわ]  
左は、布でできたウズベキスタンのうちわ。仰ぐのではなく、取っ手を握りクリクリ回して風を起こします。右は、植物の葉っぱで作られたベトナムのうちわ。暑い国なので、うちわも大きい！



[絵本]  
ご存じミッキーの絵本。タイ語、ポルトガル語、オランダ語、日本語の4カ国語が揃っています。

Info. 平成28年2月28日まで、「あじぎやら」でマンマーの楽器やおもちゃなどを展示しています。鳴らして、遊んで、お楽しみください。